

# 西

## ～にし～

Good News 特集号

### ■成瀬高等学校「京都大学高大連携事業」

10月22日(木)、本校の生徒32名が「京都大学高大連携事業 学びコーディネーターによる出前授業」に、Zoom によるリアルタイム配信の形態で参加しました。配信のテーマは、『「正義のヒーロー」が「自由の敵」となる時があるか?—政治学入門—』でした。

配信では、講師の高橋侑生さん(京都大学大学院生)より、正義とは何なのか、それをどうやって決めるのかについて様々な具体例を交えながら御講演いただきました。本校は、東京都教育委員会から「理数研究校」に指定され、従来から理系研究者の講演会を行ってききましたが、今回のような政治学の講演会等はあまり実施していなかったため、大変貴重な機会になりました。また、講演会実施後の校内での反響も、とても大きいものでした。

特に、講演会後の質疑応答では、1年生からの「時代や環境によって正義の定義が変わるのか」という質問に対し、高橋さんから「1年生とは思えない質問ですね」と評価のお言葉をいただき、参加者全員の自信につながったようでした。これを機に、活発に質疑応答が行える生徒が増えていくことを期待しています。

#### 【参加生徒の感想】

- ・ 今回の講演内容について友人と議論することで、新たな発見があり、とても良い刺激になりました。これからも、なんとなく深く考えずに済ませていることに目を向け、考えていきたいです。
- ・ 「正義のヒーロー」と「自由の敵」が紙一重なのと同じように、自由と安心・安全な生活も紙一重なのだと思います。絶対に正しいものなどはないのだと心に留めて、生活していきたいです。
- ・ まだ私の知らない領域の学問を学び、これからも様々な領域の学問について積極的に学んで視野を少しでも広げていきたいと思いました。この講演から大学の雰囲気少し分かった感じがしました。大学生活では、この政治学の講演で学んだことを活かして議論しようと思いました。
- ・ 「自分が正しいと思う事でも誰かが傷つくような事はしない。自分の正しさを人に押し付けない。誰かの正しさを頭ごなしに否定しない」。これらは全部誰かへの優しさから来る行動で、これらの行動から考えられるものが正しさなのではないかと思いました。
- ・ 「政治学」に興味を持ち、大学への進学が楽しみになりました。
- ・ 今までの学びとは全く違い、とても難しい内容でしたが、「考えること」がとても楽しいと思いました。今回の講演を通して大学進学への意欲が、より大きくなりました。

(探究研修部 主任教諭・宇都宮 裕)



東京都西部学校経営支援センター

〒190-0022 東京都立川市錦町4-6-3 東京都立川合同庁舎4階

電話 (管理課) (042) 527-6590

(経営支援室) (042) 527-6980

ファクシミリ (042) 527-6468